



会長挨拶 石橋 文

熊本城

熊本城は築城の名手加藤清正が築き、「日本三名城」の一つに数えられています。慶長4年(1599年)頃には、現在の位置に築城が始まり、本丸は慶長12年(1607年)に完成しました。城郭の広さは約98万平方メートル。その中に天守、櫓(やぐら)49、櫓門18、城門29を持つ豪壮雄大な構えで、美しい曲線で築かれた石垣や自然の地形を利用した独特の築城技術が生かされています。平成28年(2016年)の熊本地震の前日、熊本城を観てその石垣の美しさに感激したことを覚えています。明治10年(1877年)、天守閣は西南戦争開戦直前の火災で焼失し昭和35年(1960年)に鉄骨鉄筋コンクリート造で再建されました。平成28年(2016年)に発生した熊本地震では天守閣をはじめ、国指定重要文化財建造物13棟、再建・復元建造物20棟などすべての建物が被害を受けました。また石垣523面で修理や石積が必要となりました。熊本城全体が元の姿に戻るには、20年かかりますが、天守閣のうち大天守の外観は令和元年(2019年)秋に復旧、天守閣全体は令和3年(2021年)に完全復旧するなど、復活に向けて着実に進んでいます。城内を歩くと、各所に市民ボランティアの方が観光案内で立たれており、市民が復興を支えているという雰囲気を感じました。熊本城は熊本市の中心に町を見下ろすように位置していて、市民のシンボルとされているようです。熊本へは西九州新幹線で武雄まで行き、武雄からリレーかもめで新鳥栖まで、そこから九州新幹線で熊本に到着でした。それぞれ約30分くらいで乗り換えでしたので、早くフル規格の西九州新幹線にならないかなと思いました。



【幹事報告】

- 11月25日(金)、26日(土)地区大会です。11月25日(金)の晩餐会から、岩永信昭パストガバナー、辻村ガバナー補佐、石橋会長、南里幹事が出席致します。11月26日(土)本会議には浜中会友、森会友、田中徳之会友、早崎会友、下川会友が参加予定です。出席者は地区大会の為に名札をお持ち帰りください。
- 11月23日(水)は、祝日で休会です。
- 11月23日(水)は、忘年例会、アストピア、18時30分～です。出欠記入がまだの方は、ご記入ください。
- 12月7日(水)は年次総会です。欠席の方は、委任状の提出を宜しくお願い致します。
- 例会後、臨時理事会です。



幹事
南里 敏洋

今後の
予定

- 11月23日(水) 祝日・休会
- 11月30日(水) 忘年例会
- 12月7日(水) 年次総会

ニコニコBOX

第2740地区 公共イメージ委員長 原田徹様
(雲仙諫早南RC): 本日は公共イメージの卓話で伺わせていただきました。宜しくお願いいたします。



ニコニコ発表
中野(雅)会友

石橋: 前回の時は、結婚記念日のお祝いをいただきましてありがとうございました。雲仙諫早南RC 公共イメージ委員会 委員長 原田徹様、ご来訪ありがとうございます。卓話の方、よろしくお願いします。

南里: 本日は、原田徹様、どうぞよろしくお願いいたします。

伊藤: 本日もよろしくお願いいたします。

大坪: 本日の例会、楽しみたいです。

田中(徳): 先週、例会欠席致しまして、大変申し訳ありませんでした。

辻村: 原田様、本日の卓話よろしくお願い致します。

西岡: 原田徹様の御来訪を歓迎いたします。会長 石橋さんが先日、長崎新聞のインタビューを受けた記事がありました。美人は記者の目につくのですね。

丸木: ①公共イメージ地区委員長 原田徹様のご来訪を歓迎致します。本日の卓話、よろしくお願いします。②田中紀男会友、私の為に靖国神社の御守をお届け頂き、ありがとうございました。これからも元気でロータリー活動を続けます。

小計: 9名/¥19,000

累計: 186名/¥445,000

本日のご来訪者

第2740地区 公共イメージ委員長 原田徹様(雲仙諫早南RC)

11月にお祝いを迎えられる方

結婚記念日をお迎えになられた会友



11月23日 田中(徳)会友



10月23日 中野(雅)会友



ロータリーの公共イメージ向上を正しくご理解いただくために ～公共イメージの向上を実践する～

第2740地区 公共イメージ委員長 原田徹様
(雲仙諫早南RC)

長崎北東RC様におかれましては、昨年度まで鬼塚元幹事を地区委員として輩出いただき2740地区の公共イメージ向上にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。私も非常に頼りにさせていただいておりました。その説は本当にお世話になりました。本日は、いたらない点も多いかと思いますが、ロータリーの寛容の精神で最後までお付き合いいただければと思います。はじめに「本セミナーの目的」ですが、「公共イメージ向上の重要性について理解していただく」、この1点に尽きます。また、地区の活動方針や、他地区の取り組み等についても具体的に紹介いたしますので、参考にしていただき、クラブの奉仕活動に活かしていただければと思います。それでは、そもそもロータリーの公共イメージ向上とはどういうことか皆様おわかりになられるでしょうか？よく混同されがちな「広報」「宣伝広告」「公共イメージ」の3つについて、これについて簡単にお話させていただきます。「公共イメージ」「広報」「宣伝広告」の違いをわかり易くまとめてみました。

外部(ロータリー以外) ← 広報 - 内部(ロータリー)

外部(ロータリー以外) ← 宣伝広告 → 内部(ロータリー)

外部(ロータリー以外) - 公共イメージ → 内部(ロータリー)

一番上が「広報」ですね。テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、ポスター、チラシといった既存メディアやWEBサイト、各種SNSでのロータリーからそれ以外への一方的な情報発信が「広報」となります。そして、真ん中は「宣伝広告」です。大きな意味では広報も含む場合もあるかとは思いますが、「広報」との違いは、リターンを求めるところにあります。ロータリーにとっての見返りとは、例えば「ロータリー奉仕デー」に外部の団体様／個人様にご参加いただいたり、「世界ポリオデー」で募金いただく等が該当すると思います。地区大会やクラブの周年事業で基調講演を一般公開する等して、会場に足を運んでいただくことも該当すると思います。そして、一番下が「公共イメージ」となります。外部から一方的に私たちがどのように思われているか、見られているかということになります。「広報」や「宣伝広告」でロータリーを知っていただいた後に、良い印象を持てただけかということが、公共イメージの向上ということになります。今日はこの図が一番重要なものですので、これだけ是非覚えていただければと思います。

「ロータリー」または「ロータリークラブ」と聞いて
何を連想しますか？(世間一般の認知)

特に何も連想しない

社長さんたちの会合

男性たちが集まって食事をしたり歌ったりしている

世界の主要都市に支部を持つ奉仕団体

予防接種を推進している国際的クラブ

秘密結社のようなもの

さて、世間一般ではロータリークラブはどのように認知されて

いるのでしょうか？実際に他地区で実施された認知度調査の結果、色々な印象をお持ちの方が多いようですが、実は過半数が「特に何も連想しない」という回答でした。ショックです。このロータリーについて何も知らない層にも良いイメージを持ていただくことがロータリーの公共イメージ向上ということです。

ロータリーを知らない人に

ロータリーの良さを伝えるのは非常に難しい！

本当にそう思います。せっかく皆さんが奉仕活動を通して、地域社会にポリオ根絶といったすばらしい活動をやられているのにそれが認知されていない。これが残念です。ロータリーの公共イメージ向上とは、ロータリークラブは、そしてロータリアンは、地域にとって、そして世界にとって良いことを行っているという事実を特にロータリー関係以外の方々に広く認知していただき、良い印象を持ていただくことです。公共イメージの向上はクラブの活性化や会員増強につながる、クラブの活性化や会員増強と非常に密接な関りがあることをご理解いただければと思います。公共イメージの向上について具体的に考えていく際に意識していただきたいものがロータリーの新しい「ビジョン声明」…私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、継続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。これを具体的にクラブの戦略計画に反映させて、奉仕活動を実施していくことが大切なこととなります。では、各クラブで戦略計画を作成する際の重要事項について簡単に触れていきたいと思います。「中核的価値観・戦略的優先事項・7つの重点分野」の3つです。他にもあるのですが、今日は3つだけ。公共イメージ向上、クラブ活性化、会員増強、奉仕プロジェクト全てに繋がります。現在の中核的価値観と戦略的優先事項は2019年に制定されたものです。中核的価値観(奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ)。2016年を境目に大きく並び順が変わったと思います。クラブの活性化や会員増強／退会防止を考えると、やはりロータリーの真髄と言われる「奉仕」と「親睦」が上位に据えられて然るべきということでしょうか。公共イメージの向上も2016年頃から盛んに言われるようになりました。DLP/CLP等もこの頃からですね。ロータリーアクターがロータリアンと対等になったり、衛星クラブができたりと、RIは大きく変わっていますが、近年のロータリーのターニングポイントになった年だと思います。戦略的優先事項(より大きなインパクトをもたらす・参加者の基盤を広げる・参加者の積極的な関りを促す・適応力を高める)。聞いても難しくよくわからないという方もいらっしゃると思いますが、あまり難しく考えずに、つながった1つのことの様に思えます。インパクトが大きい方が認知は広がり易いですね。より大きなインパクトを与えるためには、多くの方にご参加いただくことが大切ですし、そして参加者全員がこのプロジェクトを成功させよう！一緒にやろう！という気持ちになることが肝要だと思います。こういったプロジェクトを継続可能なものにしていくには、時代の変化に沿ったものでなければならない。そういった意味で適応力を高めていく必要があると捉えていただければわかり易いのではないのでしょうか。そして予備知識の最後が7つの重点分野(1. 平和構築と紛争予防／2. 疾病予防と治療／3. 水と衛生／4. 母子の健康／5. 基本的教育と識字率向上／6. 地域社会の経済発展)です。2年前より「環境の保全と保護」が7つ目に追加されました。この7つの重点分野に該当しないと、

ロータリーの奉仕活動とはRIは認めませんので、その点に関してご注意ください。これらを踏まえた上で、戦略計画を立案いただければクラブをより良いものにしていただけるのではないのでしょうか。前置きが長くなりましたが、これらを踏まえて本年度の公共イメージ委員会の活動方針について簡単にご説明いたします。**公共イメージ委員会の活動方針…公共イメージがロータリアン／ローターアクトに不可欠な目標であることを広く認識していただくために、以下を重点課題として取り組みます。全員参加の意識でご協力くださいますようお願いいたします。**(1.2740地区公式WEBサイトの活用を促進する／2.ブランドリソースセンターとロータリーショーケースの活用促進／3.身近な広報の実践にご協力を)。この中で特に3番についてお願いが2つあります。1つ目、会社の応接室や待合スペース等に、ロータリーの友やガバナー月信などのロータリー関連書籍を置きましょう。2つ目、例会やロータリーのイベント以外でも極力ロータリーバッジを付けましょう。ロータリアンであれば誰でもお金を掛けずに、すぐにできることです。世界全体でも推奨されていることですのでご協力いただければと思います。

リニューアルした地区公式ホームページ



国際ロータリー第2740地区公式WEBサイト

<https://rotary2740.jp/>

- ▶ ロータリーとは
- ▶ RI会長テーマ
- ▶ 運営方針
- ▶ ガバナー月信

- ▶ クラブ情報
- ▶ 資料ダウンロード
- ▶ 奉仕事例

リニューアルされた第2740地区の公式WEBサイトをご覧ください。なられた事がある方はいらっしゃいますか？まだの方は是非ご覧いただき、ご活用ください。特に「クラブ情報・資料ダウンロード・奉仕事例」の3つは実際によく使えるツールだと思います。2740地区の奉仕事例集(塚崎ガバナー発案、2021-2022年度地区社会奉仕委員会・公共イメージ委員会共同企画プロジェクト)ができました！公共イメージ向上だけでなく、会員増強、クラブ戦略計画、新人オリエンテーションなどにも活用いただけます。擦り切れるまで使い倒していただければ喜びます！



最近のニュースとして、「九州4地区 公共イメージ部門 合同会議」が発足しました。第2700地区(福岡)、第2720地区(熊本・大分)、第2730地区(鹿児島・宮崎)、第2740地区(長崎・佐賀)の公共イメージ部門が合同で「より大きなインパクト」を与えるために何が出来るかを具体的に協議することで、**九州全域におけるロータリーの公共イメージ向上を図る多地区合同プロジェクト**です。「ロータリー奉仕デー」や「世界ポリオデー」あたりでの合同企画等が現実的で理解も得られやすいと考えています。来年度、何とか1回は実現できればと思います。4月に東京で行われたクラブ活性化セミナーで話が上がり、5月に熊本で準備会議を行い、先日8/6に第1回合同会議を福岡で行ってきました。そこで出た面白いプロジェクトを2つご紹介したいと思います。着眼点が非常に面白いものでしたので、皆さんのご参考になればと思います。

レガシーピアノ保存プロジェクト



「レガシーピアノ保存プロジェクト」は、20世紀のクラシック音楽の巨匠たちが直筆サイン38人分を寄せた一台のレガシーピアノが、福岡市に眠っており廃棄されそうになっていたものを復活させて、文化遺産として守ろうという官民一体プロジェクト。別の民間団体が立ち上げたプロジェクトに乗っかる形で2700地区として参加されています。クラウドファンディングで20万円の寄付を行うと1日演奏権がもらえるとのことで、このレガシーピアノを使ったチャリティーコンサートを企画されています。地元の文化遺産の保全・復活は最近よく聞くSDGsにもつながり、変化に対応しているロータリーもアピールでき、また、この寄付でホームページ、リーフレット、福岡美術館のレガシーピアノガイドパネルに名前が記載されるとのことで、ロータリーの公共イメージに貢献できると期待されているようです。「カーネルサンダース ロータリーバッヂ リニューアルプロジェクト(案)」も2700地区の取り組みです。2700地区では、

カーネルサンダース ロータリーバッチ リニューアルプロジェクト (案)



ロータリーバッチを含め、(車輪のみのロゴから、車輪の左に) Rotaryの文字がついたロゴに統一する動きをされているのですが、地区内のロータリークラブの訪問をした経験の中で、クラブによって活動方針が大きく違うことや、地区や他クラブへの考え方もそれぞれに全く違うことを知ったそうです。ロゴ統一に対しても、クラブごとに捉え方もスピード感も全く異なり、足並みがそろるのがいつになるのか不透明過ぎる状況に不安を感じられたということで、地区内で皆さんが知っていることで、動き易くて、期限を切って目的を達成できる方法が無いかを模索した結果、思いついたそうです。実はこのRotaryの文字付バッチは全世界でも推奨されている事項のようです。ちなみに825円(税込)のようです。各地域のケンタッキーに行きつけて接着剤でくっつけるだけなのですが、実現できると、かなりの公共イメージ向上になりそうです。下手すれば全世界で可能な合同プロジェクトになる可能性すら考えられます。ただ最大の問題は、ケンタッキーがOKしてくれなさそうらしいです。実は、このプロジェクトを紹介したかった最大の理由は、入会1年半の会員の発案という点です。すごいですよね。2700地区での進捗を楽しみにしています。どうでしょう、この2つの取り組みは参考になりましたでしょうか？

自分自身のロータリーへの理解を整理

- ・ロータリーとは何か
- ・ロータリアンはどのような人か
- ・ロータリーは他団体とどう違うのか
- ・ロータリーの活動は地域社会に

どのようなインパクトをもたらしているか

さて、いよいよラストスパートです。ロータリーの公共イメージ向上を考える前に、私たち自身がロータリーをどのように理解しているか改めて考えてみたいと思います。ロータリーを1分で語れますか？日本に3人いらっしゃる公共イメージコーディネーターの一人、服部第2地域RPICの御言葉をお借りするようになります。「ロータリアンは高潔性を大切に、よりよい

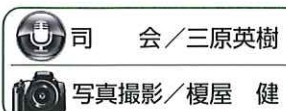
自己を目指す人。他人を思いやれる人。思いを行動に移せる人。ロータリーはそういう人たちの集まりで、お互いの出会いを大切に、ともに学び成長を続け、世界中の人々が笑顔になれるように活動しています。」かく言う私自身が、このようにできているかと思うと、皆様の前で話をさせていただいている事が非常に恥ずかしく思えます。皆さんもこれを機会にご自身なりに1分間でロータリーを語れるか、お考えになられてはいかがでしょうか。ロータリーを150文字で表現できますか？こちらでも服部RPICの受け売りです。「ロータリーは世界中に会員のいる国際的な組織で、地域社会での奉仕活動、平和推進、ポリオ根絶、奨学事業など、様々な活動を行っています。それぞれの職業において人格的に優れ、職業倫理を高めるリーダー的存在を目指している人たちが、ロータリークラブの会員として仲間を作り、友好を深め、奉仕活動に努めています。」後半は正しく職業奉仕といった感じで、非常にロータリーらしい内容になっていると思います。こちらでもご自身で考えられてみてください。

ご自身のクラブに満足されていますか？

私たちは自分が良いと思っていないものを人には薦めにくいですが、皆さんはご自身のクラブの事を自信をもって人に薦められますか？「信頼できる仲間がいる」「地域社会の役に立っている」「より良い自己を目指し、互いに高め合っている」「毎週の例会が楽しみで仕方ない」こういったロータリアン自身がロータリーを楽しむところから、公共イメージの向上はスタートするはずです。

ロータリーを大いに語りましょう！

ご自身のクラブの良さを再認識して、外に発信しましょう。コロナの影響でなかなか厳しいとは思いますが、親睦を深め、クラブの皆さんと大いに語られてみてはどうでしょうか。きっと良い発見がたくさんあることと思います。特に新入会員方には手厚いフォローをお願いできればと思います。ロータリークラブの最大の目的は立派なロータリアンを育てることです。ついこの前までロータリアンでなかった新入会員の皆さんは、公共イメージ向上の最前線にいらっしゃいます。公共イメージ向上の先には、クラブの活性化や会員増強が必ずあるはずですので、このことを実践いただければと思います。結びに、ロータリーでは、ロータリアン一人ひとりがブランド推進者という意識のもと、地区全体で「ロータリーの公共イメージ向上」に取り組んでいければと思いますので、皆様のご理解をご協力をよろしくお願いいたします。



創 立/昭和49年4月30日
承 認/昭和49年5月22日
例会日/毎週水曜日 12:30~13:30
例会場/長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局/長崎市目覚町8-11-301
TEL843-6635/FAX845-9411
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up 免除者	修正出席率 出席率
10月26日	38	20	15	1	60
11月16日	38	25	11	2	69.4

月間出席率	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
前年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6	82
本年度	75.9	74.3	80.8	65.4								